

改修技術シート 11	
改修技術名	特殊ポリマーセメントモルタルによるそで壁付き鉄筋コンクリート造柱の補強工法
連絡先	マグネ株式会社 担当：吉岡 俊二 住所 福岡県太宰府市水城 6-1-7・・・電話番号 092-919-5701
URL	http:// e-magne.jp
技術概要	<p>・鉄筋コンクリート造建物では、開口等の存在によって、柱・梁架構内にそで壁・たれ壁・腰壁・方立て壁などの非構造壁（2次壁）が存在する。本工法は、そのそで壁を耐震的に活用した、そで壁付き柱の耐震補強工法である。</p> <p>・本工法は、柱部分とそで壁部分に補強材（鉄筋等）を配筋し、ポリマーセメントモルタルをコテにより塗りつけて、既存部と補強部を一体化させるものである。その補強により、耐力（せん断耐力）、靱性能および軸力保持性能の向上を図る耐震補強工法である。</p> <p>特長</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外部のみの補強も選択可能であり、居付工事も可能である。 ・補強による増厚が薄くなる。 ・ポリマーセメントモルタルはコテ塗り作業であり、型枠は必要ない。 ・目視確認しながら作業を行うので、施工不良は生じない。 ・施工機材が少なく小さいので、狭小部分にも施工できる。 ・左官工事が主であるから、きめ細やかな品質管理 ができる。
適用範囲	集合住宅など
備考	東京理科大学工学部建築学科 松崎研究室、建築研究開発コンソーシアムと共同開発中
事例	技術開発中（建築関連先導技術開発助成事業費による）
類似技術	PPMG-CR 工法
工業所有権 （技術認証等）	日本建築防災協会に申請予定
コスト	約 7 万 / m ² 備考（適用条件等） 材料費＋労務費
施工期間	約 3～4 日 / 本 備考（適用条件等） 施工面積が 50 m ² 程度の場合
居付工事の可否	「可」又は「否」を記入 可 備考（必要退避日数等）
居住者や周囲への影響（工事中）	（振動、騒音、粉じん、臭気等の影響、必要となる対応策について） 粉じん対策としては集塵機使用。その他は必要ありません。
実績等	<input type="checkbox"/> 自社独自の技術（特許等： <input type="checkbox"/> 取得済み、 <input type="checkbox"/> 出願中、 <input type="checkbox"/> 特になし） <input type="checkbox"/> 部分的に独自のノウハウ有り <input type="checkbox"/> 一般的な技術（他社でも類似工法を展開） 年間受注： 件程度